

# #003 お天気雑記帳

## 百韻連歌会

5年前の3月、那覇空港に降り立ったとき、テレビ番組の制作会社から、百韻連歌会の日の天気を教えてほしいという電話がありました。本能寺の変の数日前に、明智光秀が「ときは今あめが下しる五月かな」と詠んだ、あの連歌会です。4月から始まる歴史番組の第1回目が「本能寺の変」とのことでした。番組放送まで、残り1ヵ月。電話の向こうから、押し迫った声が聞こえてきました。

当時、連歌の発句には表と裏の両方の意味を組み込むのが通例でした。「ときは今あめが下しる五月かな」の歌に「信長を討って天下をとる」という謀叛の意味が隠されていたのは間違いのないと思います。この歌が詠まれた愛宕山(京都市)の百韻連歌会の日は、『信長公記』では本能寺の変の3日前の「天正10(1582)年5月28日」となっています。これが定説なのですが、連歌集『愛宕百韻』では「5月24日」となっており、正確な日はわかりません。どちらの日であっても、現在の暦に直すと6月の末ですから、梅雨の時期にあたります。

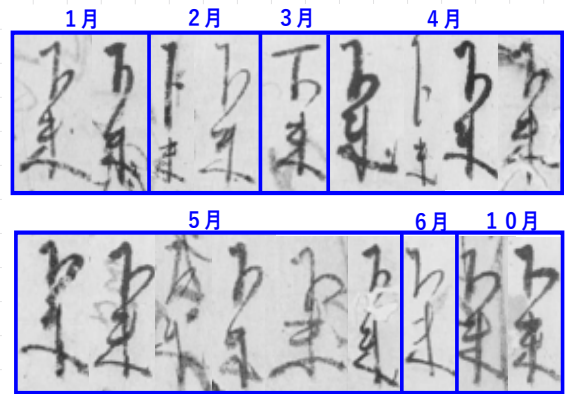
天正10年5月の天気を記録している史料を調べたところ、京都にいた公家の山科言経やましなときつねの『言経卿記』、奈良のお坊さんの『多聞院日記』、徳川家家臣の松平家忠の『家忠日記』がありました。

表は、京都の『言経卿記』の、本能寺の変のころの天気です。なお、参考のために、奈良の『多聞院日記』と三河の『家忠日記』の雨の日を「●」で表記しています。5月28日の天気は「天霽てんせい」です。この言葉は、人・時代によって使い方が異なるのですが、早朝に霧がかかり、陽が高くなるにつれて晴れることを「天霽」と書き表している場合が多いようです。5月24日は「晴陰せいいん、下米」です。前半の「晴陰(晴れ時々曇り)」はわかりますが、後半の「下米」がわかりません。いったい、この「下米」は、何を表しているのでしょうか。

天正10年	言経卿記	多聞院日記	家忠日記	出来事
	京都	奈良	三河	
5月	19日 天晴			
	20日 天晴			
	21日 天晴		●	
	22日 天晴			
	23日 天晴			
	24日 晴陰、下米	●	●	
	25日 下米	●	●	
	26日 晴、下米、晩大雨	●	●	
	27日 小雨、天晴	●		
	28日 天霽			百韻連歌会
	29日 下米		●	
6月	1日 晴陰、雨、天霽	●	●	
	2日 晴陰			本能寺の変

東京大学史料編纂所のデータベースで原本を調べると、「下米」はとても読めそうもない難解な字でした。『言経卿記』の天正10年に「下米」が出てくる日が18日あり、『多聞院日記』『家忠日記』のその日の記録が「雨」となっていること

が多いので、雨に関する言葉であることは間違いありません。なお、春先や梅雨時に多く、夏に少ないのは、本能寺の変の後、日記の記載がない日が続いているからで、天気とは関係ありません。雨の表現として、他に、「少雨」が10日、「大雨」「大風雨」「大夕立」「大雨風」がそれぞれ1日ありました。これら以外の雨だとすると、「下米」は、気象キャスターが「やや強い雨」と解説する、1時間に10数mmの、水たまりができるような雨ではないかと思われます。



▲『言経卿記』天正10年の「下米」

大修館書店の『大漢和辞典』で「下」のつく天気という言葉調べたところ、「下雨(カウ)：雨を降らす。雨が降る。降雨」と「下緊(hsia chin)：劇しく降る。小止みなく降る」がありました。「雨」を筆記すると丸みを帯びた字になりますので、これではありません。

もうひとつの「下緊」ですが、この言葉はカナがふっていないので、中国の言葉のようです。言葉の意味が、私が想像していた「やや強い雨」に近いので、「下米」は「下緊」を簡略化して表したのではないかと推測しました。自信はありません。

番組制作会社に、「5月24日の「下米」は「下緊」で、やや強い雨が降ったと思われる」「5月28日は、早朝は霧。午前中は晴れたものの、午後になって雲が多くなり、夜になって小雨が降った可能性もある」と回答しました。ところが、なぜか放送では「百韻連歌会が催された日は、5月24日と5月28日の2つの説がある」「24日は雨、28日は晴れなので、百韻連歌会が催されたのは5月24日。新発見!」と、私の説明とは別の視点からの考察になっていました。

連歌の解説書によると、連歌会は1日で終わらず、数日かかることもあったそうです。百韻連歌会のころは、雨が降り続く梅雨らしい天気でしたので、仮にその日に雨が降ってなくても、「ときは今あめが下しる五月かな」と詠んでもおかしくないと思います。天気の記録から百韻連歌会があった日を特定することはできません。

気象予報士(株)富士ピー・エス顧問 **松嶋 憲昭**